

[教育委員会 学校教育課 所管]

○通学バス運行業務に要する経費（10010204） 12,261千円（新規事業） 予算書 P130

〈その他：1,248千円 一財：11,013千円〉

* 特定財源積算根拠

・負担金：通学バス保護者負担金 1,248,000円

（目的及び期待する効果）

遠距離通学の児童を対象に送迎バスを運行し、児童の安全性を図る。

（内容）

・飯島小学校・神大実小学校・中川小学校・逆井山小学校の遠距離通学の児童を対象に通学バスを運行し、利用者には保護者負担金一世帯片道1,000円/月、往復2,000円/月とする。

○学校安全巡回業務に要する経費（10010206） 12,479千円（11,878千円） 予算書 P131

〈一財：12,479千円〉

（目的及び期待する効果）

児童・生徒の安全を確保するため、火災、盗難、不審者などの不法行為等による事故を予防するとともに教育施設の安全性の向上に努める。

（内容）

学校安全巡回業務委託

・業務はシルバー人材センターへ委託

・小学校13校、中学校4校の合計17ヵ所において、日常巡回スケジュール表を作成し巡回を実施する。

※出入管理 ・外来者の受付

・校内での児童生徒のトラブルを発見した際の学校への通報

※巡回 ・校舎内外の巡回及び学校周辺の巡回

※敷地内の簡易な清掃

○奨学資金に要する経費（10010308） 1,448千円（1,868千円） 予算書 P134

〈その他：1,428千円 一財：20千円〉

* 特定財源積算根拠

・繰入金：小林孝三郎奨学金等基金繰入金 1,428,000円

（目的及び期待する効果）

人材の育成を図ることを目的とし、優良な生徒又は学生であり、かつ経済的な理由によって就学が困難なものに対して学資の給付を行う。

（内容）

・奨学金等審議会委員報酬

20千円

○小学校管理運営に要する経費（10020102） 187,370千円（171,643千円） 予算書 P135

〈その他：986千円 一財：186,384千円〉

* 特定財源積算根拠

・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 986,000円

（目的及び期待する効果）

学校教育の効率的な運営を推進するために学校運営経費を計上し、児童の安心した教育環境の整備充実を図る。増加している情緒障害等のある児童の学校生活を支援する。

（内容）

・校医、歯科医、薬剤師、会計年度任用職員等への報酬等

91,004千円

- ・各学校の需用費及び通信費等 67,283 千円
- ・複写機リース代等 1,180 千円
- ・教材備品の購入 4,950 千円
- ・日本スポーツ振興センター、介助補助員負担金 2,251 千円
- ・学校管理を目的として各学校へ配当する学校管理費 20,702 千円
報償費 6 千円、需用費 16,226 千円、役務費 792 千円、委託料 3,473 千円、
原材料費 205 千円

○小学校教育振興に要する経費（10020201） 5,274 千円（5,290 千円） 予算書 P136

〈国・県：450 千円 一財：4,824 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：理科教育振興費補助金 450,000 円

（目的及び期待する効果）

創意を生かした特色ある学校づくりを通して児童の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

（内容）

- ・緑化用消耗品費、こども新聞購読料、理科教材備品 1,439 千円
- ・教育振興を目的として各学校へ配当する教育振興費 3,835 千円
報償費 180 千円、需用費 3,259 千円、備品購入費 396 千円

○要保護・準要保護・特別支援教育児童就学援助事業に要する経費（10020202）

21,634 千円（19,513 千円） 予算書 P136

〈国・県：823 千円 一財：20,811 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：要保護児童就学援助費補助金 12,000 円
- ・国補：特別支援教育就学奨励費補助金 811,000 円

（目的及び期待する効果）

経済的な理由によって就学困難と認められる児童及び特別支援教育を受ける児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図ることを目的とする。

（内容）

- ・要保護・準要保護児童就学援助 対象者 239 名
要保護は、修学旅行費を支給し、疾病についての医療費を援助する。
準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費等、修学旅行費、学校給食費を支給し、疾病についての医療費を援助する。
- ・特別支援教育就学援助 対象者 68 名
学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費等、修学旅行費、学校給食費を支給する。

○小学校施設管理に要する経費（10020301） 61,469 千円（105,143 千円） 予算書 P137

〈一財：61,469 千円〉

（目的及び期待する効果）

小学校施設の維持管理を適切に行うことにより、学校教育を円滑に実施することを目的とし、施設管理の徹底を図り緊急時にも対応できるようにするものである。

（内容）

- ・プール関係薬品、ガス漏れ警報器等 2,839 千円
- ・水質検査、浄化槽検査手数料等 650 千円
- ・修繕料、委託料（電気保安業務、警備業務、危険木伐採業務、電算機器保守点検業務等） 21,566 千円

- ・校務用パソコン等の電算機器使用料、校地借上料 36,167 千円
- ・備品購入費（消火器） 247 千円

○小学校施設整備に要する経費（10020302） 40,300 千円（52,789 千円） 予算書 P137

〈一財：40,300 千円〉

（目的及び期待する効果）

小学校施設の整備を必要に応じて実施することにより、危険防止及び安全な学校環境の維持を図るものである。

（内容）

各学校の修繕料 32,600 千円

各学校の工事請負費 7,700 千円

主な修繕

- ・各小学校プールろ過装置修繕、各小学校消防設備修繕、各小学校自家用電気工作物修繕、各小学校防火設備修繕等

主な工事

- ・岩井第二小学校はん登棒遊具更新工事
- ・各小学校プール改修工事（七重、中川）
- ・神大実小学校屋上防水部分改修工事

○岩井第一小学校体育館改築事業に要する経費（10020303） 352,638 千円（新規事業）

予算書 P137

〈国・県：51,174 千円 地方債：241,400 千円 一財：60,064 千円〉

* 特定財源積算根拠

・国補：学校施設環境改善交付金 51,174,000 円

・地方債：岩井第一小学校体育館改築事業債 241,400,000 円

（目的及び期待する効果）

小学校施設の計画的な整備（長寿命化計画）の実施により、危険防止及び安全な学校環境の維持を図るものである。

（内容）

・岩井第一小学校体育館改築工事監理業務委託（継続費） 4,290 千円

継続費 14,300,000円

※2ヵ年・1年目 4,290,000円

※2ヵ年・2年目 10,010,000円

・岩井第一小学校体育館改築工事（継続費） 348,348千円

継続費 580,580,000円

※2ヵ年・1年目 348,348,000円

※2ヵ年・2年目 232,232,000円

○中学校管理運営に要する経費（10030102） 60,321 千円（55,449 千円） 予算書 P138

〈その他：512 千円 一財：59,809 千円〉

* 特定財源積算根拠

・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 512,000 円

（目的及び期待する効果）

学校教育の効率的な運営を推進するために学校運営経費を計上し、生徒の安心した教育環境の整備充実を図る。

(内容)

- ・校医、歯科医、薬剤師、会計年度任用職員等への報酬等 9,931 千円
- ・各学校の需用費及び通信費等 35,268 千円
- ・複写機リース代等 200 千円
- ・教材備品の購入 2,370 千円
- ・日本スポーツ振興センター負担金 1,184 千円
- ・学校管理を目的として各学校へ配当する学校管理費 11,368 千円
需用費 9,174 千円、役務費 337 千円、委託料 1,612 千円、原材料費 245 千円

○中学校教育振興に要する経費（10030201） 2,616 千円（2,606 千円） 予算書 P139

〈国・県：300 千円 一財：2,316 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：理科教育振興費補助金 300,000 円

(目的及び期待する効果)

創意を生かした特色ある学校づくりを通して生徒の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

(内容)

- ・理科教材備品 600 千円
- ・楽器修繕料 376 千円
- ・教育振興を目的として各学校へ配当する教育振興費 1,640 千円
報償費 30 千円、需用費 1,254 千円、備品購入費 356 千円

○要保護・準要保護・特別支援教育生徒就学援助事業に要する経費（10030202）

25,376 千円（26,519 千円） 予算書 P139

〈国・県：590 千円 一財：24,786 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国補：要保護生徒就学援助費補助金 42,000 円
- ・国補：特別支援教育就学奨励費補助金 548,000 円

(目的及び期待する効果)

経済的な理由によって就学困難と認められる生徒及び特別支援教育を受ける生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図ることを目的とする。

(内容)

- ・要保護・準要保護生徒就学援助 対象者 153 名
要保護は、修学旅行費を支給し、疾病についての医療費を援助する。
準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費等、修学旅行費、学校給食費を支給し、疾病についての医療費を援助する。
- ・特別支援教育就学援助 対象者 30 名
学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費等、修学旅行費、学校給食費を支給する。

○中学校施設管理に要する経費（10030301） 19,511 千円（52,099 千円） 予算書 P139

〈一財：19,511 千円〉

(目的及び期待する効果)

中学校施設の維持管理を適切に行うことにより、学校教育を円滑に実施することを目的とし、施設管理の徹底を図り緊急時にも対応できるようにするものである。

(内容)

- ・プール関係薬品、ガス漏れ警報器等 1,287 千円
- ・簡易専用水道管理検査、浄化槽検査等手数料 235 千円

- ・修繕料、委託料（電気保安業務、警備業務、危険箇所除草業務、電算機器等保守業務等） 6,717 千円
- ・校務用パソコン等の電算機器使用料、校地借上料 11,079 千円
- ・備品購入費（消火器） 193 千円

○中学校施設整備に要する経費（10030302） 17,480 千円（13,670 千円） 予算書 P140

〈一財：17,480 千円〉

（目的及び期待する効果）

中学校施設の整備を必要に応じて実施することにより、危険防止及び安全な学校環境の維持を図るものである。

（内容）

- 各学校の修繕料 7,800 千円
- 各学校の工事請負費 9,680 千円
- 主な修繕
 - ・各中学校自家用電気工作物修繕、各中学校防火設備修繕等
- 主な工事
 - ・東中学校プール循環配管改修工事
 - ・猿島中学校プール給水設備改修工事

○幼稚園管理運営に要する経費（10040102） 110,030 千円（108,416 千円） 予算書 P141

[保健福祉部 こども課 所管 109,898 千円含む]

〈国・県：70,183 千円 その他：518 千円 一財：39,329 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・国負：施設型給付費負担金 37,335,000 円
- ・国負：子育てのための施設等利用給付費負担金 778,000 円
- ・国補：実費徴収に係る補足給付を行う事業費補助金 16,000 円
- ・県負：施設型給付費負担金 18,667,000 円
- ・県負：子育てのための施設等利用給付費負担金 389,000 円
- ・県補：施設型給付費補助金 12,982,000 円
- ・県補：実費徴収に係る補足給付を行う事業費補助金 16,000 円
- ・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 4,000 円
- ・負担金：預かり保育保護者負担金 19,000 円
- ・諸収入：幼稚園給食費保護者納付金 495,000 円

（目的及び期待する効果）

幼稚園における適切な健康管理を実施するため、幼稚園医報酬等を計上し、園児の安心した教育環境の充実を図る。

（内容）

- ・園医、歯科医、薬剤師への報酬 125 千円
- ・日本スポーツ振興センター負担金 7 千円

○幼稚園施設管理に要する経費（10040201） 1,628 千円（744 千円） 予算書 P142

〈一財：1,628 千円〉

（目的及び期待する効果）

幼稚園施設の維持管理を適切に行うことにより、幼児教育を円滑に実施することを目的とし、施設管理の徹底を図り緊急時にも対応できるように整備するものである。

(内容)

・ガス漏れ警報器	5 千円
・水質検査、浄化槽検査手数料	18 千円
・委託料（警備業務、清掃業務、危険木伐採業務等）	1,450 千円
・園地借上料	148 千円
・備品購入費（消火器）	7 千円

○幼稚園施設整備に要する経費（10040202） 650 千円（18,551 千円） 予算書 P143

〈一財：650 千円〉

(目的及び期待する効果)

幼稚園施設の整備を必要に応じて実施することにより、危険防止及び安全な幼稚園環境の維持を図るものである。

(内容)

猿島幼稚園の修繕料	650 千円
主な修繕	
・消防設備修繕、浄化槽修繕等	

○学校保健に要する経費（10060101） 10,666 千円（11,241 千円） 予算書 P158

〈一財：10,666 千円〉

(目的及び期待する効果)

教職員及び児童・生徒の健康管理を行うための各種検診を実施するとともに、児童・生徒の健康づくりを推進するための事業を実施する。

(内容)

・学校・園医、学校・園歯科医、学校・園薬剤師への費用弁償	1,900 千円
・学校保健会需用費	538 千円
・オージオメータ検査料等	1,031 千円
・学校災害賠償補償保険料	278 千円
・心臓病、尿検査等の委託料及び健康診断委託料	6,794 千円
・県学校保健会負担金等	125 千円

○岩井給食センター運営に要する経費（10060202） 277,752 千円（250,956 千円） 予算書 P159

〈その他：127,173 千円 一財：150,579 千円〉

* 特定財源積算根拠

・諸収入：給食費保護者納付金	123,900,000 円
・諸収入：給食費保護者納付金過年度分	3,232,000 円
・諸収入：電気使用量受入金	41,000 円

(目的及び期待する効果)

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童・生徒の心身ともに健全な発達と正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、食に対する自己管理能力を養うことに資する。また、経年劣化する厨房機器、施設の維持補修を計画的に進めながら、より一層の衛生管理に努め安全を確保する。

(内容)

年間給食実施日	199 日		
年間給食数及び人員	小学校	352,429 食	1,771 人
	中学校	182,881 食	919 人

職員等	76,217 食	383 人
合 計	611,527 食	3,073 人

調理準備室手洗機交換工事	2,310 千円
コンテナ室自動ドア修繕	567 千円

○猿島給食センター運営に要する経費（10060203） 120,149 千円（108,848 千円） 予算書 P161
 〈その他：43,207 千円 一財：76,942 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

・ 諸収入：給食費保護者納付金	42,342,000 円
・ 諸収入：給食費保護者納付金過年度分	865,000 円

(目的及び期待する効果)

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童・生徒の心身ともに健全な発達と正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、食に対する自己管理能力を養うことに資する。また、経年劣化する厨房機器、施設の維持補修を計画的に進めながら、より一層の衛生管理に努め安全を確保する。

(内容)

年間給食実施日	199 日		
年間給食数及び人員	小学校	114,624 食	576 人
	中学校	65,670 食	330 人
	職員等	28,059 食	141 人
	合 計	208,353 食	1,047 人

調理業務委託料	27,467 千円
検収室空調設備改修工事	902 千円

[教育委員会 生涯学習課 所管]

○社会教育推進に要する経費（10050102） 2,144 千円（2,266 千円） 予算書 P143
 〈その他：59 千円 一財：2,085 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

・ 諸収入：バス借上料負担金	59,000 円
----------------	----------

(目的及び期待する効果)

市民の多様化・高度化する学習活動やニーズに対応するため、各団体及び各機関と連携を図り生涯学習活動の促進を図る。

(内容)

- ・ B S カレッジの実施（高齢者対象講座）
- ・ 作品展の開催
- ・ 花壇コンクールの開催
- ・ はたちのつどいの開催
- ・ 家庭教育学級の推進
- ・ 人権教育研修会の開催
- ・ 社会教育団体補助金の交付
- ・ 文化振興事業団共催事業（音楽ホールと連携した未就学児芸術鑑賞事業）

○伝統芸能育成に要する経費（10050103） 246 千円（244 千円） 予算書 P144

〈一財：246 千円〉

（目的及び期待する効果）

坂東市の文化発展・振興のため、日本最古の芸能「能楽」を市民に紹介し、身近に触れ親しむことにより、能楽の世界を通じて伝統芸能の育成及び文化意識の高揚を図る。

（内容）

能楽に対する理解を深めるため、子どもを対象に、体験を取り入れた講座を定期的を実施する。（大人の部は令和4年度で終了。子どもの部についても令和5年度をもって終了。）

・能楽教室

基本的な謡、所作を学ぶ。5～2月まで開講。毎月第2・第4火曜日・木曜日に実施。

○訪問型家庭教育支援事業に要する経費（10050104） 1,197 千円（1,197 千円） 予算書 P144

〈国・県：798 千円 一財：399 千円〉

* 特定財源積算根拠

・県補：地域で支える家庭の教育力向上事業費補助金 798,000 円

（目的及び期待する効果）

家族形態の変化や経済的問題、地域社会における地縁的なつながりの希薄化等により、様々な問題を抱え込み主体的な家庭教育が困難になっている家庭に対して、訪問型支援により家庭の教育力向上を図る。

（内容）

・訪問型家庭教育支援推進協議会を設置し、本事業を推進するための方針作成や評価等を行い、坂東市における家庭教育支援の推進を図る。

・地域人材から構成する「家庭教育支援チーム」を設置し、二人一組で家庭や学校等を訪問して、相談対応や家庭教育に関する情報や学習機会の提供を行う。

・訪問型家庭教育支援員：12 名

・R5 支援対象家庭（見込）：30 家庭

○青少年センターに要する経費（10050202） 2,354 千円（2,709 千円） 予算書 P145

〈その他：20 千円 一財：2,334 千円〉

* 特定財源積算根拠

・諸収入：青少年相談員店舗訪問業務補助金 20,000 円

（目的及び期待する効果）

次代を担う青少年の健全育成のために、地域に密着した「青少年センター」を設置し、青少年関係団体との連携を図りながら青少年の健全育成に取り組む。また、急激な社会環境の変化や、高度情報化の進展により様々な問題が発生している状況にあり、そうした問題を未然・早期に防止するために指導活動の充実を図る。

（内容）

青少年相談員による各種活動の推進

・特別青少年相談員 1 名

・青少年相談員 55 名（各小学校区ごとに概ね 3～6 名）

・主な活動：各種イベントでの啓発活動（年 5 回程度）、夏まつり等での特別指導（年 3 回程度）、各地区の巡回パトロール（随時）など

○放課後子ども教室に要する経費（10050203） 12,639 千円（13,887 千円） 予算書 P146

〈国・県：3,325 千円 その他：1,920 千円 一財：7,394 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・ 県補：放課後子ども教室推進事業補助金 2,869,000 円
- ・ 県補：地域の教育支援体制等構築事業費補助金 456,000 円
- ・ 負担金：放課後子ども教室保護者負担金 1,920,000 円

(目的及び期待する効果)

放課後等に、小学生を対象として、子どもたちの安心・安全な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちの勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、次代を担う子どもたちの健全育成を支援する。

(内容)

・ 坂東宿題塾

放課後等に、毎日の宿題や自主学習を指導員の支援により行い、基礎学力の向上を図りながら、学習面以外にも様々な文化活動や趣味の活動、レクリエーション等を実施する。

対象：岩井一小、岩井二小（4～6年生）

定員：80名

活動時間：月曜から金曜の午後6時30分まで

夏季休業日（8月13日から8月16日は除く）は午後2時から午後5時まで

冬季休業日（12月28日から1月4日までを除く）は午前9時から正午まで

・ キッズクラブ

放課後に、学校内の多目的教室等または専用の施設等を確保し、地域の指導員を配置して、勉強やスポーツ、文化活動、交流活動等を実施する。

対象・定員：七郷小60名、七重小50名、沓掛小50名（1～6年生）

活動時間：週に1回、午後4時30分まで

・ ばんどうっ子クラブ

自然体験やスポーツ体験等の直接体験できる学びの場を提供することで、子供たちが多くの人との触れ合いを通して、他者を思いやる気持ちや主体的に活動する意欲など、豊かな人間性を養う。

対象：市内在住または在学の小学1～6年生（定員は各回によって異なる）

活動日：5月、7月、10月、2月（年間4回）

○文化財保護に要する経費（10050301） 15,431千円（1,110千円） 予算書 P147

〈一財：15,431千円〉

(目的及び期待する効果)

有形及び無形文化財を保護・保存し、それらを通して郷土の歴史、民俗、伝統文化を伝承していくとともに広く周知することにより、市民の文化的な生活の充実向上に役立てることを目的とする。

(内容)

・ 文化財防火訓練

日時：文化財防火デー（1/26）付近の休日

場所：指定文化財を保有する寺社

参加者：文化財所有者、寺社役員、地元住民、消防署、消防団、市文化財保護審議会委員

・ 指定有形文化財補助金

県・市指定国王神社修繕工事（所有者：国王神社）

拝殿修繕工事（県指定）

全体事業費：5,605,600円 市補助額（1/4補助）：1,401千円

本殿修繕工事（県指定）

全体事業費：2,763,200円 市補助額（1/4補助）：691千円

幣殿修繕工事（市指定）

全体事業費：2,929,300円 市補助額（4/5補助）：2,343千円

市指定八幡神社修繕工事

本殿外部修繕工事

全体事業費：324,500円 市補助額（4/5補助）：260千円

本殿内部修繕工事

全体事業費：143,000円 市補助金（4/5補助）：114千円

・指定無形民俗文化財補助金（4団体）

猿島ばやし保存会、神田ばやし保存会、猿島ばやし保存子供会、逆井本村祭ばやし保存会

・多目的広場整備

沓掛神明地区の文化財包蔵地の保護及び土地の有効活用を目的とし、整備を行う。

境界復元測量業務委託 3,190,000円

多目的広場整備 7,000,000円

○埋蔵文化財調査に要する経費（10050302） 1,191千円（1,191千円） 予算書 P147

〈一財：1,191千円〉

（目的及び期待する効果）

地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産である埋蔵文化財を保護するために試掘・確認調査を行う。

（内容）

遺跡試掘調査

- ・民間宅地開発等に伴う試掘調査

○中学生イングリッシュキャンプに要する経費（10050401） 2,209千円（2,086千円）

予算書 P148

〈その他：2,209千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・繰入金：国際交流基金繰入金 1,759,000円
- ・諸収入：英語研修個人負担金 450,000円

（目的及び期待する効果）

宿泊研修を通して生きた英語を学び、異文化への関心を高めさせるとともに、国際交流に積極的に参加する意欲を向上させる。また、集団生活を通してよりよい人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てることを目的とする。

（内容）

- ・日程：8月下旬 2泊3日
- ・対象者：中学1～3年 30名
- ・宿泊研修先：ブリティッシュ・ヒルズ（福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字芝草1-8）
- ・現地施設での授業を通して、外国の生活を体験し、語学力の向上と国際感覚を身につける。また、研修中に成果発表（英語でのスピーチ）の場を設ける。

○岩井公民館運営に要する経費（10050501） 27,389千円（28,737千円） 予算書 P148

〈その他：1,584千円 一財：25,805千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 1,366,000円
- ・使用料：公民館使用料 192,000円
- ・諸収入：電気使用料受入金 25,000円

- ・ 諸収入：公衆電話使用料 1,000 円

(目的及び期待する効果)

幅広く市民が参加できる、ふれあいの場を提供するために、岩井公民館の管理、整備などを行う。

(内容)

- ・ 公民館施設の管理、環境整備
- ・ 需用費 11,307 千円
 消耗品費 409 千円、燃料費 117 千円、光熱水費 10,481 千円、修繕料 300 千円
- ・ 役務費 343 千円
 通信運搬費 185 千円、手数料 44 千円、保険料 114 千円
- ・ 委託料 15,414 千円 (単位：円)

委託名	委託料	内容
公民館清掃業務委託料	2,640,000	日常清掃、定期清掃年 4 回、窓ガラス、カーペット、換気扇
自動ドア保守点検委託料	66,000	年 2 回
放送設備保守点検委託料	205,000	年 2 回
花壇管理委託料	262,000	年 2 回
特殊建築物定期報告調査委託料	990,000	特殊建築物定期報告調査
市公共施設管理公社委託料	7,684,000	公共施設管理
公民館管理委託料	3,567,000	岩井公民館施設管理

- ・ 使用料及び賃借料 325 千円

○岩井公民館活動に要する経費 (10050502) 1,717 千円 (1,664 千円) 予算書 P149

〈一財：1,717 千円〉

(目的及び期待する効果)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設するとともに、交流・発表の場を提供。自主運営クラブの活動充実を図る。また、利用団体等で主催する公民館まつりを支援する。

(内容)

- ・ 公民館講座事業 1,466 千円
 公民館講座 17 講座
 公民館後期講座 6 講座
- ・ 利用団体の支援
- ・ 指導者の育成
- ・ 岩井公民館まつり事業 243 千円
 7月の第一金曜日から日曜日まで、3日間開催

○猿島公民館運営に要する経費 (10050503) 15,306 千円 (55,185 千円) 予算書 P149

〈その他：124 千円 一財：15,182 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

- ・ 使用料：公民館使用料 120,000 円
- ・ 諸収入：電子コピー複写サービス料 4,000 円

(目的及び期待する効果)

幅広く市民が参加できる、ふれあいの場を提供するために、猿島公民館の管理、整備などを行う。

(内容)

- ・公民館施設の管理、環境整備
- ・報酬 1,371 千円
- ・職員手当等 287 千円
- ・旅費 24 千円
- ・需用費 7,872 千円
- 消耗品費 320 千円 燃料費 52 千円 光熱水費 4,890 千円 修繕料 2,610 千円
- ・役務費 146 千円
- 手数料 32 千円 保険料 114 千円
- ・委託料 2,961 千円 (単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
特殊建築物定期報告調査委託料	528,000	公民館特殊建築物定期調査 (1回/3年)
庭木等管理委託料	498,000	公民館周辺植木・芝等管理
公民館屋上点検業務委託料	37,000	公民館屋上清掃・点検 (年1回)
公民館管理委託料	1,799,000	1人 (昼間67日 夜間304日)
車いす用リフト保守点検委託料	99,000	年1回 (2基)

- ・使用料及び賃借料 445 千円
- ・工事請負費 2,200 千円
- 高圧ケーブル改修工事 2,200 千円(新規)

○猿島公民館活動に要する経費 (10050504) 1,079 千円 (1,079 千円) 予算書 P150

〈一財：1,079 千円〉

(目的及び期待する効果)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設するとともに、交流・発表の場を提供。自主運営クラブの活動充実を図る。また、利用団体等で主催する公民館まつりを支援する。

(内容)

- ・公民館講座事業 945 千円
 - 公民館講座 16 講座
 - 公民館後期講座 6 講座
 - 利用団体の支援
 - 指導者の育成
- ・さしま公民館まつり事業 134 千円
 - 2月の第4金曜日から日曜日まで、3日間開催

○分館運営に要する経費 (10050505) 12,632 千円 (13,976 千円) 予算書 P151

〈その他：8 千円 一財：12,624 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 1,000 円
- ・使用料：神大実分館使用料 2,000 円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 5,000 円

(目的及び期待する効果)

幅広く市民が参加できる、ふれあいの場を提供するために、神大実分館の管理、整備などを行う。

(内容)

- ・分館の整備と利用の促進
- ・報酬 3,014 千円
- ・職員手当等 636 千円
- ・分館長報償金 650 千円
- ・分館主事報償金 2,592 千円
- ・需用費 2,163 千円
消耗品費 191 千円、燃料費 645 千円、光熱水費 1,127 千円、修繕料 200 千円
- ・役務費 341 千円
通信運搬費 201 千円、手数料 26 千円、保険料 114 千円
- ・委託料 3,161 千円

(単位：円)

委託名	委託料	内容
神大実分館施設管理業務委託料	2,286,000	神大実分館窓口業務および施設管理
自動ドア保守点検委託料	66,000	年2回
分館清掃業務委託料	440,000	神大実分館定期清掃・窓ガラス清掃等
分館警備業務委託料	330,000	神大実分館警備委託
除草庭木管理委託料	39,000	神大実分館庭木等管理

- ・使用料及び賃借料 75 千円

○分館活動に要する経費（10050506） 3,218 千円（3,218 千円） 予算書 P151

〈一財：3,218 千円〉

(目的及び期待する効果)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館分館講座を開設する。また、地域づくりのために分館活動の助成などを行う。

(内容)

- ・神大実分館講座事業 1,008 千円
神大実分館講座 16 講座
神大実分館後期講座 8 講座
- ・公民館分館講座の充実
- ・指導者の育成
- ・分館活動の助成 2,210 千円（13 分館）

○コミュニティセンター運営に要する経費（10050601） 6,667 千円（5,020 千円） 予算書 P152

〈その他：65 千円 一財：6,602 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・諸収入：電気使用料受入金 65,000 円

(目的及び期待する効果)

文化、体育の普及振興及び市民の福祉の増進を図り、活力のある人間性豊かなまちづくりに寄与するため、既存施設の積極的な活用を図るとともに、施設整備の充実を図る。

(内容)

- ・各コミュニティセンター施設の整備と利用の促進。
- ・地域づくりのためのコミュニティセンター活動を支援する。
- ・需用費 3,396 千円
消耗品費 81 千円、燃料費 131 千円、光熱水費 1,954 千円、修繕料 1,230 千円
- ・役務費 246 千円
通信運搬費 220 千円、手数料 26 千円

・委託料 1,913 千円 (単位：円)

委託名	委託料	内容
昇降機設備保守点検委託料	713,000	昇降機設備保守点検
清掃業務委託料	189,000	各コミセン清掃業務委託料
自動ドア保守点検委託料	33,000	蕙打コミセン自動ドア保守点検
除草庭木管理委託料	230,000	各コミセン除草・植木剪定作業
庭木手入れ委託料	748,000	飯島コミセン樹木剪定委託

・使用料及び賃借料 1,112 千円

○逆井城跡公園管理に要する経費 (10050701) 12,047 千円 (9,737 千円) 予算書 P152

〈その他：1,531 千円 一財：10,516 千円〉

*** 特定財源積算根拠**

- ・繰入金：森林環境譲与税基金繰入金 1,507,000 円
- ・諸収入：電気使用料受入金 24,000 円

(目的及び期待する効果)

市民の憩いの場である城跡公園の環境美化を図り、利用者が快適で安全に利用できるよう維持管理をする。

(内容)

- ・需用費 689 千円
消耗品費 39 千円、燃料費 77 千円、光熱水費 443 千円、修繕料 130 千円
- ・役務費 76 千円
通信運搬費 44 千円、手数料 32 千円
- ・委託料 6,080 千円 (単位：円)

委託名	委託料	内容
施設管理業務	5,206,000	除草作業、樹木管理、トイレ清掃、開閉業務・公園内外の巡回警備等
警備業務	225,000	12 月 (4~3 月) × 18,700 円
樹木伐採	561,000	樹木伐採 (立枯樹木伐採含む)
遊具点検委託	88,000	砂崎児童公園遊具点検

- ・工事請負費 1,507 千円
観音堂裏歩道階段改修工事 1,507 千円
- ・原材料費 65 千円
- ・備品購入費 3,630 千円 (トラクター購入費)

[教育委員会 スポーツ振興課 所管]

○学校体育振興に要する経費 (10060301) 9,023 千円 (9,039 千円) 予算書 P162

〈一財：9,023 千円〉

(目的及び期待する効果)

小中学生の競技力向上と競技人口の増大、生涯スポーツへの動機付けを行い、心身ともにたくましい児童・生徒の育成を図る。

(内容)

- ・小中学校体育連盟への活動補助
- ・関東大会以上の出場への参加補助
- ・市長杯近隣中学校体育大会の開催

○社会体育振興に要する経費（10060302） 20,600千円（20,205千円） 予算書 P162

〈その他：7,840千円 一財：12,760千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・繰入金：地域振興基金繰入金 4,000,000円
- ・諸収入：スポーツ振興くじ(toto)助成金 3,840,000円

(目的及び期待する効果)

市民の健康増進・維持に役立ち誰もが手軽に始められるスポーツ教室の開催及び日頃の練習成果を発揮できる事業として、スポーツ大会を開催し、生涯にわたって健康で充実した生活を送れるよう役立てる。

(内容)

- ・スポーツ推進委員の活動支援
- ・市民講座（スポーツ教室、少年野球教室）の開催
- ・スポーツ大会（将門ハーフマラソン大会、猿島地域体育祭等）の開催
- ・スポーツ協会、スポーツ少年団への活動補助

○屋内体育施設運営に要する経費（10060401） 60,263千円（23,827千円） 予算書 P164

〈その他：43,709千円 一財：16,554千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 29,000円
- ・使用料：体育館使用料 3,532,000円
- ・使用料：武道館使用料 148,000円
- ・繰入金：公共施設整備基金繰入金 40,000,000円

(目的及び期待する効果)

屋内体育施設を安全に安心して利用できるよう維持管理に努め、施設整備の充実を図り市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

- ・各施設（総合体育館、猿島体育館、猿島武道館）の維持管理
- ・ 需用費 4,741千円
 消耗品費 171千円、燃料費 1,819千円、光熱水費 2,151千円、修繕料 600千円
- ・ 役務費 313千円
 通信運搬費 313千円
- ・ 委託料 13,852千円 (単位：千円)

委託名	委託料	内容
総合体育館放送設備保守点検委託料	186	年2回
総合体育館・猿島体育館・猿島武道館 清掃業務委託料	4,255	日常清掃・定期清掃年2回
総合体育館・猿島体育館・猿島武道館 樹木管理委託料	2,722	施設周辺の樹木管理
体育施設管理委託料	6,451	休日・夜間の施設管理
総合体育館空調設備保守点検委託料	132	年2回
猿島体育館空調設備保守点検委託料	106	年2回

- ・ 使用料及び賃借料 657千円
 リースマット等使用料 642千円、放送受信料 15千円

- ・ 工事請負費 40,700 千円 (単位：千円)

工 事 名	工事費	内 容
(新規)総合体育館非常用照明改修工事	40,700	現在使用している非常用照明及び電源(別置型)の老朽化が著しいため、撤去処分し、非常用バッテリーを内蔵したLED照明に更新する。 (主な改修場所：事務所、武道場、卓球室等)

○屋外体育施設運営に要する経費(10060402) 28,272 千円(31,230 千円) 予算書 P164

〈その他：5,800 千円 一財：22,472 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・ 使用料：行政財産使用料 240,000 円
- ・ 使用料：野球場使用料 1,086,000 円
- ・ 使用料：テニスコート使用料 2,220,000 円
- ・ 使用料：運動公園使用料 41,000 円
- ・ 使用料：緑のスポーツ広場使用料 755,000 円
- ・ 使用料：グラウンドゴルフ場使用料 1,458,000 円

(目的及び期待する効果)

屋外体育施設を安全に安心して利用できるよう維持管理に努め、施設整備の充実を図り市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

- ・ 各施設(岩井球場、宝堀球場、馬立球場、猿島球場、沓掛球場、生子運動公園、内野山運動公園、岩井テニスコート、生子テニスコート、緑のスポーツ広場、グラウンドゴルフ場)の維持管理
- ・ 需用費 9,918 千円
 消耗品費 201 千円、燃料費 39 千円、光熱水費 9,178 千円、修繕料 500 千円
 役務費 328 千円
 広告料 14 千円、手数料 314 千円

- ・ 委託料 10,193 千円 (単位：千円)

委 託 名	委託料	内 容
岩井球場放送設備保守点検委託料	186	年 2 回
岩井球場・猿島球場・生子運動公園 清掃業務委託料	660	日常清掃・定期清掃
生子運動公園・猿島球場・沓掛球場 内野山運動公園樹木管理委託料	6,947	施設内芝除草、樹木剪定
猿島球場夜間照明施設保守点検委託料	157	年 1 回
グラウンドゴルフ場管理委託料	2,243	施設管理

- ・ 使用料及び賃借料 5,150 千円 (単位：千円)

種 別	金 額	内 容
土地借上料	4,311	猿島球場 グラウンドゴルフ場 【新規】生子運動公園駐車場
仮設トイレ借上料	839	グラウンドゴルフ場

- ・ 工事請負費 2,400 千円 (単位：千円)

工 事 名	工事費	内 容
岩井球場内野整備工事費	2,400	毎年整備

- ・ 原材料費 143 千円
 施設整備用砂購入費 143 千円
- ・ 備品購入費 140 千円
 施設用備品購入費 140 千円

[教育委員会 指導課 所管]

○教育指導充実に要する経費 (10010302) 12,233 千円 (11,684 千円) 予算書 P132

(国・県：2,569 千円 一財：9,664 千円)

* 特定財源積算根拠

- ・ 県補：原子力・エネルギー教育支援事業補助金 1,980,000 円
- ・ 県補：理科教育設備整備費等補助金 589,000 円

(目的及び期待する効果)

小中学校の児童生徒の教育の充実に資するとともに、多様化する指導環境に対応することを目的とする。

(内容)

主な事業経費により、教材の購入、理科支援員・ICT 支援員等の謝金、並びに生徒指導や教科指導の充実を図る。

○外国語指導助手配置に要する経費 (10010306) 49,500 千円 (49,500 千円) 予算書 P133

(一財：49,500 千円)

(目的及び期待する効果)

小中学校の児童生徒の外国語活動や英語教育に際し、英語を母国語とする外国人が授業に参加することにより外国語活動や英語教育の充実を図ることを目的とする。また、小学 1.2 年生において特別な教育課程を編成し、9 年間を通した外国語教育を行い外国語指導助手を活用することで、児童の英語活動に対する興味、関心を高め、国際社会への関心を広げる。これにより、実用英語技能検定試験へ挑戦する児童、コミュニケーション力にあふれ対人関係が広がる児童が育成できる。

(内容)

- ・ 小学校 13 校を 8 ブロックに分け 8 人を配置し、全学年全学級、学級担任と外国語指導助手が授業を行えるようにする。授業時数については、下記のとおりである。
 [低学年年間 20 時間、中学年年間 35 時間、高学年年間 70 時間]
- ・ 中学校 4 校に 4 人を配置し、英語担当者との授業だけでなく、英語プレゼンテーションフォーラム、スピーチコンテスト等でも活用し、英語教育の充実を図る。

○学校図書館支援センター推進事業に要する経費 (10010307) 4,164 千円 (4,218 千円)

予算書 P134

(一財：4,164 千円)

(目的及び期待する効果)

小中学校の学校図書館の読書センター及び学習情報センターとしての機能の充実を通して、児童生徒の豊かな心を育み確かな学力を培う読書力の向上を図ることを目的とする。

(内容)

小学校 13 校、中学校 4 校に協力員を配置するとともに、支援スタッフ (1 名) による指導助

言により、学校図書館の機能の充実を図る。

○TT特別配置事業に要する経費（10010309） 30,563千円（16,925千円） 予算書P134

〈一財：30,563千円〉

（目的及び期待する効果）

県及び国の加配措置のない小中学校、複式学級のある学校に対して、TT非常勤講師を派遣することで、個に応じた学習指導の充実を図る。

（内容）

個に応じた学習指導の充実を図るために、担任とTT非常勤講師が協力してきめ細かい指導を行い、学力向上を図る。

- ・県及び国の加配措置のない小中学校 8校 8人
- ・複式学級のある学校 2校 3人 計11人配置

○坂東清風高等学校魅力活力応援事業に要する経費（10010310） 1,248千円（1,248千円）

予算書P134

〈一財：1,248千円〉

（目的及び期待する効果）

市内唯一の坂東清風高等学校の魅力活力を応援することを目的とする。授業関連の資格等取得のための受験料等の補助を行うことにより、目的意識をもった授業への取組を推進し、高校生活の活性化を期待する。さらに、資格等の取得により進学や就職活動などに利することにより、魅力化向上を期待する。

（内容）

- ・各資格につき、年度内1回を限度に受験料等の1/2の補助を行い、複数の資格取得のための補助も可能とする。
- ・入学から卒業までに、4～5個の資格試験を受験することとなり、目的意識をもった高校生活の充実を図る。

[教育委員会 市民音楽ホール 所管]

○市民音楽ホール運営に要する経費（10050901） 55,289千円（55,334千円） 予算書P155

〈その他：14,830千円 一財：40,459千円〉

*特定財源積算根拠

- ・使用料：音楽ホール使用料 6,829,000円
- ・繰入金：地域振興基金繰入金 8,000,000円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 1,000円

（目的及び期待する効果）

本市における芸術・文化活動の拠点として、施設内外の環境を整え、来館者に安全と快適さを提供するために管理、整備などを行う。また、文化芸術事業等を実施し、市民の文化意識の向上、振興を図り、豊かな市民文化の創造に寄与する。

（内容）

- ・需用費 18,713千円
消耗品費 485千円 燃料費 2,580千円 印刷製本費 37千円 光熱水費 14,900千円
修繕料 711千円
- ・委託料 24,912千円 (単位：千円)

委託名	委託料	内容
清掃業務	7,125	日常清掃及び定期清掃

施設設備管理業務	7,609	施設設備管理、法定管理
市公共施設管理公社委託業務	1,468	芝・樹木の管理(年間 市管理公社委託)
舞台保守管理業務	5,316	吊物(年4回)音響(年2回)照明(年1回)
自動ドア・エレベーター保守管理業務	440	自動ドア(年4回)エレベーター(年12回)
ピアノ保守管理業務	475	ピアノ5台(年1回)
施設広報作成業務	639	「森からの手紙」年3回 全戸配付
施設監視カメラシステム保守管理業務	286	監視カメラ・モニター機器(年2回)
雑草除去業務	440	除草・古木伐採 対象延面積 14,700 m ²
舞台臨時技術者派遣委託業務	118	舞台技術者が不足する場合
樹木管理業務	39	文化ホール駐車場枝垂桜管理
特殊建築物定期報告調査委託業務	957	特殊建築物調査 3年に1回

・負担金補助及び交付金 8,043 千円

公立文化施設協議会負担金 43 千円
文化振興事業団補助金 8,000 千円

[教育委員会 図書館 所管]

○岩井図書館運営に要する経費(10050802) 9,345 千円(10,403 千円) 予算書 P153

〈その他: 21 千円 一財: 9,324 千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・諸収入: 電子コピー複写サービス料 4,000 円
- ・諸収入: 図書館利用カード再発行手数料 17,000 円

(目的及び期待する効果)

市民の多種多様な学習活動や知的要求、文化的要望に応えるため、様々な催し物の開催やレファレンスサービスの充実に努め、自由で公平な資料提供を中心とする図書館活動により、教育・文化の振興を図る。

(内容)

図書館電算システムを活用し、図書館資料の相互利用やインターネットによる蔵書検索サービスなどを行うほか、各種催し物を通じて図書館利用の促進を図る。

- ・人形劇 50,000 円
- ・ブックスタート(岩井・猿島合同) 512,000 円
- ・電算システム保守、図書マーク作成等委託料 1,741,000 円
- ・電算機器(猿島分含)、印刷機等使用料 5,881,000 円

○岩井図書館資料に要する経費(10050803) 6,578 千円(6,643 千円) 予算書 P154

〈一財: 6,578 千円〉

(目的及び期待する効果)

利用者からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した図書資料や視聴覚資料などを購入する。

(内容)

図書館資料	購入予定点数	
図書資料	一般図書 1,500 冊、児童図書 1,200 冊	合計 2,700 冊
視聴覚資料	CD 50 点、DVD 50 点	合計 100 点
その他	雑誌 55 タイトル 新聞 8 紙	

○猿島図書館運営に要する経費（10050804） 1,237千円（1,239千円） 予算書 P154

〈その他：6千円 一財：1,231千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・ 諸収入：電子コピー複写サービス料 3,000円
- ・ 諸収入：図書館利用カード再発行手数料 3,000円

（目的及び期待する効果）

図書館資料の提供のほか、お話し会や映画会、コンサートの開催など図書館サービスの充実に努め、読書活動及び図書館利用の促進を図る。

（内容）

- ・ コンサート、講習会 134,000円
- ・ 図書マーク作成、映画上映等委託料 445,000円

○猿島図書館資料に要する経費（10050805） 5,559千円（5,646千円） 予算書 P155

〈一財：5,559千円〉

（目的及び期待する効果）

利用者からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した図書資料や視聴覚資料などを購入する。

（内容）

図書館資料	購入予定点数	
図書資料	一般図書 1,200冊、児童図書 900冊	合計 2,100冊
視聴覚資料	CD 30点、DVD 30点	合計 60点
その他	雑誌 77タイトル 新聞 9紙	

[教育委員会 資料館 所管]

○坂東郷土館ミュージズ管理に要する経費（10051001） 19,096千円（16,661千円） 予算書 P156

〈その他：92千円 一財：19,004千円〉

* 特定財源積算根拠

- ・ 使用料：行政財産使用料 60,000円
- ・ 使用料：郷土館使用料 30,000円
- ・ 諸収入：公衆電話使用料 2,000円

（目的及び期待する効果）

施設の維持管理を適切に行うことによって、利用者に対し安全で快適な環境を提供し、より一層の利用促進を図る。

（内容）

坂東郷土館ミュージズ(資料館・猿島図書館)の維持管理

- ・ 燃料費 2,544,000円
- ・ 光熱水費 6,874,000円
- ・ 修繕料 1,876,000円
 - 展示室系統ファン電動機インバーター交換修繕 847,000円（新規事業）
 - 天体観測ドーム防鳥対策修繕 179,300円（新規事業）
- ・ 委託料 6,484,000円
 - 清掃業務 樹木等管理 特定建築物環境衛生管理 空調等自動制御装置保守点検
 - 自動ドア保守点検 エレベーター保守点検 池ろ過装置保守点検
 - 天体望遠鏡保守点検 天体観測ドーム清掃 特殊建築物定期報告調査
- ・ 使用料及び賃借料 962,000円

防犯カメラシステム マット・モップ等

○資料館運営に要する経費（10051002） 6,248 千円（6,408 千円） 予算書 P157

〈一財：6,248 千円〉

（目的及び期待する効果）

郷土の歴史や文化、先人の足跡を紹介するとともに、優れた芸術作品の展示公開などを通して市民の郷土愛と文化意識の向上を図る。

（内容）

企画展、所蔵美術品展、天体講座、太陽観望会の開催

所蔵資料の保存活用

- ・報酬、職員手当等（資料館協議会委員、資料館企画専門員） 2,506,000 円
- ・報償費（講師等謝礼、展示資料借用謝礼等） 310,000 円
- ・需用費（展示用消耗品等） 413,000 円
- ・役務費（案内メール便、動産保険等） 454,000 円
- ・委託料（展示パネル等製作、ポスター・チラシ・図録作成等） 2,068,000 円